

(様式2)新規評価シート

農政 部

農地整備 課

事業種類		ため池の補強等		事業名		県営ため池等整備(水路等の補強)					
市町村名		塩尻市		ふりがな 箇所名	ほんむらせぎ 本村堰	事業年度 (完了年度は見込み)	H26 年度～	H29 年度			
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)					
	全体	頭首工(本村堰と欠田堰の合口)改修、本村堰の土留工L=88m及び暗渠化(蓋設置)L=170mの実施。本村堰から欠田堰への分水用の水管橋L=30mの設置			116,000	国庫	その他	県債	一般財源		
	H26年度	改修計画の測量及び実施設計			13,000	7,150	390	4,960	500		
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価区分			①得点	②重み係数	③評点 (①×②)	
	必要性	保全対象人家戸数	<input checked="" type="checkbox"/> 10戸以上	<input type="checkbox"/> 1～9戸	<input type="checkbox"/> 0戸				75	0.20	20
		保全対象公共施設	<input checked="" type="checkbox"/> 2箇所以上	<input type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし				25		
		小 計							100		
	重要性	水利施設としての依存度	<input checked="" type="checkbox"/> 依存度 大	<input type="checkbox"/> 依存度 中	<input type="checkbox"/> 依存度 小				50	0.15	14
		かんがい(排水)受益	<input type="checkbox"/> 100ha以上	<input checked="" type="checkbox"/> 40ha以上100ha未満	<input type="checkbox"/> 40ha未満				25		
		防災計画上の位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 位置付けあり	<input type="checkbox"/> 位置付けなし	<input type="checkbox"/>				20		
		小 計							95		
	効率性	防災効果(B/C)	<input checked="" type="checkbox"/> 1.2以上	<input type="checkbox"/> 1.1以上1.2未満	<input type="checkbox"/> 1.0以上1.1未満				40	0.10	9
		事業効果の早期発現(事業年数)	<input type="checkbox"/> 3年未満	<input checked="" type="checkbox"/> 3年以上5年未満	<input type="checkbox"/> 5年以上				20		
ローカルスタンダード(LS.)計画及びコスト削減及び代替案検討等		<input checked="" type="checkbox"/> (様式3)3項目以上該当	<input type="checkbox"/> (様式3)2項目該当	<input type="checkbox"/> (様式3)1項目該当				30			
小 計								90			
緊急性	施設への影響	<input type="checkbox"/> 影響が明白	<input checked="" type="checkbox"/> 影響が推定される	<input type="checkbox"/> 影響の兆候がある				20	0.35	22	
	周辺へ与える影響	<input type="checkbox"/> 影響が明白	<input checked="" type="checkbox"/> 影響が推定される	<input type="checkbox"/> 影響の兆候がある				20			
	過去の被災履歴(河川管理者からの改善要求等)	<input type="checkbox"/> 5年以内に複数回(改善要求書がある)	<input checked="" type="checkbox"/> 5年以内に1回(改善勧告がある)	<input type="checkbox"/> 左記以外に被災有(改善勧告なし)				20			
	応急対策の実施状況	<input type="checkbox"/> 応急対策実施中	<input checked="" type="checkbox"/> 過去に実施済み	<input type="checkbox"/> 応急対策未実施				5			
	小 計							65			
計画熟度	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の内発的な活動が強い	<input type="checkbox"/> 市町村等からの要望がある	<input type="checkbox"/> 特に要望ない				30	0.20	13	
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 広く一般に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者を中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない				15			
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 特に住民意見は反映していない				20			
	小 計							65			
費用対効果(B/C)		1.22		評価の合計					78		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	本村堰は、一級河川小曾部川から取水し水田地帯を潤している幹線水路であるが、改修から30年余が経過し、頭首工は破損し崩壊の危険性が高く河川管理者から施設の改善命令が出ている。水路本体は急峻な山腹を流下しており山側法面崩落の危険性が高く、管理道の崩壊や水路埋設の可能性が高い。また、欠田堰も、水路が崩落する危険性が非常に高く、適切な維持管理が困難な状況である。今回2箇所の取水口を合口し、施設の改修を実施し、用水の安定供給と施設の安全性確保を図りたい。									
	地域からの要望経緯	老朽施設の機能維持と管理面における安全性の向上のため、当初は本村堰単独の改修要望(H21.4.1)が出されていたが、下流の欠田堰も同様の状況で同一地域内での協力もあり、合口による改修要望(H24.11.18)となったものである。									
	事業説明等の経緯	本村堰の改修計画を説明する中で浮上した下流の欠田堰合口要望を基に、本村堰と欠田堰合口での改修実現に向けての説明を行ってきた。									
	環境・景観への配慮項目	立木の伐採を極力避ける為に、小型重機を使う等配慮し、環境への負荷を与えない。									
	他事業・プロジェクトとの関連	本地区は、田園環境整備マスタープランにおいて環境配慮区域に位置付けられている。									
	特記事項	河川管理者から本村堰頭首工について河川管理上支障を及ぼす恐れがあるため、速やかに応急対策を講じるよう改善命令が出ている。(H24.8.22)									
地域の合意形成		<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明						
部意見	頭首工の損傷が著しく、洪水時等に対する安全性が低下しており、早急に改修する必要がある。また、水路法面の崩落が見られるため、周辺家屋・農地への被害を未然に防止する対策もあわせて講じる必要がある。				行政改革課 意見	本堰は、当該地域の幹線水路であるが頭首工が破損していることから、必要性が高く、重要性も認められる。					